



2000年10月16日

プレミアム スポーティ セダン、“Bora V6 4MOTION” 日本上陸
The dynamic 4 wheel drive sedan “Bora V6 4MOTION” debut.

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社(略称:VGJ、代表取締役社長:ピーター ノッカー)は、プレミアム コンパクトセダンのBora (ボーラ)シリーズに、新開発2.8リッター V6 24バルブ エンジンと6速マニュアルトランスミッション、そしてダイナミックなパワーを余すところ無く、あらゆる路面状況でも確実に伝える新しい四輪駆動システム、“フォーモーション”¹を採用したトップモデル、“Bora V6 4MOTION” (ボーラ ヴィ シックス フォーモーション)を発表。11月11日(土)、12日(日)に全国のフォルクスワーゲン正規ディーラーで開催されるフェアより販売を開始します。

今回新たに導入されたBora V6 4MOTIONには、フォルクスワーゲンの最新技術が惜しみなく投入されています。エンジンはコンパクトかつ軽量で定評のあった狭角V6エンジン¹をベースに、吸排気バルブが各々専用のカムシャフトで駆動される、実質的にはDOHC 4バルブ ヘッド タイプを実現し、²さらに給排気系の最適化を図ることによって、最高出力204ps、最大トルク27.5kgmを発揮します。またこの溢れるパワーは6速マニュアルトランスミッションを介して、“ハルデックス カップリング”³に伝達され、どのような路面状況においても確実かつ効率よく四輪に伝えます。またスポーツ サスペンションを採用することによって、Bora V6 4MOTIONのダイナミックな走りをサポートしています。

このフォーモーションのもう一つのハイライトは、極めて高度に連携しあった複数の電子デバイスにあります。クルマの安全性に大きく関与するABS、ESP(エレクトロニック スタビリティ プログラム)、EDS(エレクトロニック デファレンシャル ロック システム)などの電子制御システムは、エンジンやハルデックス カップリングの各コントロールユニットと連携しながら、クルマに必要な全ての情報を瞬時に把握し、フォーモーションのシステム全体で高い走行安全性能を実現しています。またトップモデルにふさわしく、ガスディスチャージヘッドランプや優れたホールディング機能と快適性を両立する、レカロ社製電動レザー スポーツシートを装備するなど、Bora V6 4MOTIONは、フォルクスワーゲンが持つ先進テクノロジーの凝縮体とも言える、ダイナミックでスポーティなセダンとなっています。

ボーラは1998年にドイツ本国で発表され、このクラスのセダンとしては先んじて新たな品質基準を打ち立てた工作精度と、極めて高級感溢れる内外装を具現化したコンパクト セダンとして、1999年10月、日本でも販売が開始されました。日本におけるボーラは、プレミアム ブランドを目指すフォルクスワーゲンにふさわしく、新たな時代を象徴するクルマとして、幅広いユーザーから高い評価を頂き、これまでに約4,250台⁴を販売してきました。

¹狭角15°のVバンク6気筒のシリンダーブロックは従来と違い一つで構成。更に全長を短く軽量にできるメリットがある。

²自動車型式指定制度上ではSOHCとなります。

³Haldex ハルデックス社。スウェーデンの自動車部品メーカー。油圧配分式カップリングユニットで、VWグループが世界に先駆けて採用した。

⁴日本国内における累計登録台数(00.08~00.09末まで。VGJ調べ)

Bora V6 4 MOTIONの全国希望小売価格)

左ハンドル、6速マニュアルトランスミッション、レカロレザーシート、スライディンググローブ仕様 365万円

2000年度の国内販売予定台数
250台

この件に関するお問い合わせ先

フォルクスワーゲン ジャパン 広報部 VWブランド担当 池畑

e-mail アドレス vw-pr@vgj.co.jp Tel:03-5575-7362

一般のお客様からのお問い合わせ先(フォルクスワーゲン カスタム - センター) Tel:0070-800-551133